

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 高知市の里山保全の取組。ノツゴ山の避難路を整備しました！

2月1日(日)に、「24時間テレビ 環境保護活動支援事業」の一環で、高知市長浜のノツゴ山にて、避難路の整備を行いました！当日は、近隣の小中学生や、高知市内で森林整備を行う「こうち森林救援隊」、地域住民の皆さまを中心に、約70名がノツゴ山に集いました。(主催：株式会社高知放送 共催：高知市新エネルギー・環境政策課)



### 【里山保全地区】

本市では、高知市里山保全条例に基づき、防災機能や地域文化の学習・伝承等を保全することが必要な里山を「里山保全地区」に指定し、土地の所有者等と協定を結び、継続した里山保全活動を行っています。里山保全条例に基づくこの取組は、「2017 鏡川清流保全基本計画」においても、景観形成の手法の一例として紹介されています。

### 【ノツゴ山】

「里山保全地区」に指定されており、津波避難場所や環境学習の場として地域住民の皆さまに日頃から利用していただけるよう、地域の防災会を中心に継続的な里山整備が行われています。



①半年以上前から、地元の梶ヶ浦防災会・ノツゴ防災会とともに、整備場所の確認や打合せを続けてきました。木々が生き茂り、足の踏み場もなかったノツゴ山を、「こうち森林救援隊」が事前に整備し、道を切り拓きました。

②2月1日の整備当日には、長浜小学校や南海中学校の生徒が約30名参加し、「こうち森林救援隊」が切り拓いた山道を登りました。

③「こうち森林救援隊」と子どもたちが一緒に避難路を整備。山道の細い木々を切り、歩きやすい道を作ります。



④長浜小学校の皆さんが、避難路に設置するための看板を3種類制作しました。ノツゴ山のイラストや、「避難場所」の外国語表記など、工夫を凝らしたもののばかり。地域の皆さまと一緒に設置場所を考え、大切に設置しました。

⑤当課の里山保全事業補助金を活用し、毎年、ノツゴ山を整備している梶ヶ浦防災会の皆さん。子どもたちに杭の打ち方を教えながら「もう少し強く打ってかまよよ！」などと常に笑顔で話しかけ、ノツゴ防災会の皆さんと一緒に、避難路を整備しました。

今回の整備でつながったノツゴ地区と梶ヶ浦地区の避難路を、地域で日頃から利用することで、里山の持つ命山や憩いの場としての価値を将来につないでいきたいです。また、多様な人の関わりにより里山を整備したこの取組を、鏡川流域関係人口創出事業にも活用していきます！

### 里山整備の様子がテレビで全国放送されます！

日時(予定)：3月1日(日)

午前5時10分～

番組名：24時間テレビ チャリティ・リポート

放送局：日本テレビ系列(高知県：高知放送)

放送予定日の3月1日(日)には、「浦戸湾・七河川一斉清掃」が開催されます！

鏡川や久万川、長浜川などで清掃活動を行い、環境美化や地域コミュニティの活性化を目指します。

詳細は高知市地域コミュニティ推進課HPにて



浦戸湾・鏡川・江ノ口川・久万川・国分川・舟入川・下田川・長浜川

第34回

浦戸湾・七河川一斉清掃

R8.3.1 AM7:30 → 8:30



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android